

(様式 2)

令和 5 年 2 月 2 1 日

女性の就農環境改善計画

(令和 4 年度女性の就農環境改善支援事業)

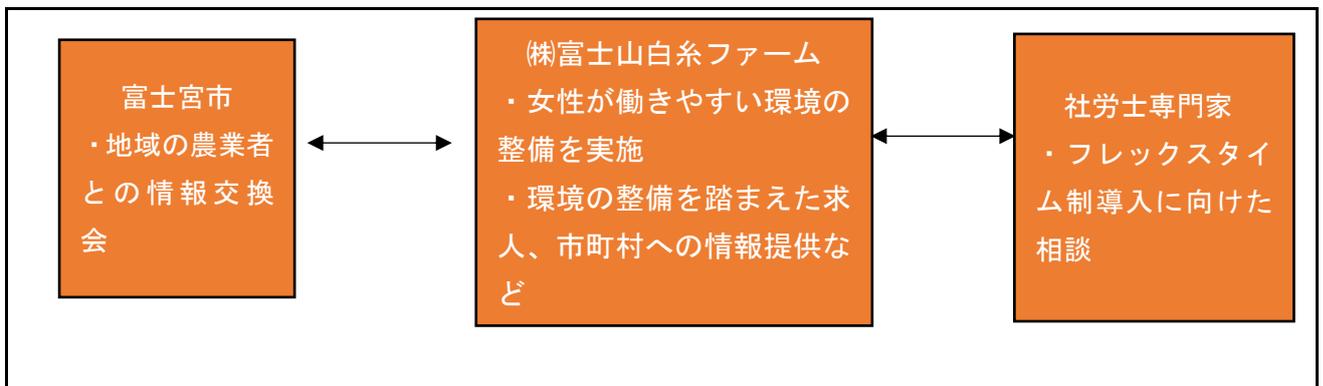
実施するメニュー (該当に○)	第 4 の (1) (施設等確保の取組)	○
	第 4 の (2) (グループの新たな取組)	

1 地域取組主体の概要

名称	株式会社富士山白糸ファーム	
所在地	静岡県富士宮市原 1 1 3 1 - 1	
代表者	渡邊亜子	
主な組織の事業内容 (注)	<ul style="list-style-type: none">・ 事業内容 : 米等の生産及び加工・販売・ 従業員数 : 7 名 (うち女性 5 名)・ 経営規模 : 1 0 ha (品目 : 米 1 0 ha、麦 1 ha、大豆 1 0 a)・ 農業関連事業 : 加工品の販売、農家のおにぎり屋経営・ 離職率の低下を狙いとした既存の取組 福利厚生充実、子育て優先したシフト組み	女性農業者の 人数 : 5 人

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制



(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

（1）地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】

- ・ 荒廃農地の活用及び後継者のない継続不可能な田んぼの活用を積極的に進めていくための水稻栽培面積の拡大に向けて、積極的に女性の雇用を増やしていきたい考え。
- ・ 一方で、近年の資材価格の高騰や生育不順等による減収によって、離農者が増えている状況。また、当社においても時給を含めた労働環境の整備へ投資することが難しく、女性の確保が難しい状況。

【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】

- ・ 女性従業員5名全員、米の生産に従事している。
- ・ 作業場に仮設トイレを設置しているが、女性従業員からは、「プライベートが確保できずトイレを利用しづらい」といった声が多数。
- ・ 生産部門において雇用を拡大していくにあたり、作業場の男女別トイレの確保及び休憩所の男女トイレの確保が必要。

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】

- ・ 女性の雇用を確保し、定着させていくためには、本事業で取り組む男女別トイレの確保や更衣室及び休憩所を含めた、他産業においては当たり前働きやすい環境の整備を進めていく必要。

（注）（2）、（3）の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分		①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業 者の人数 (注2)	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
②男女別トイレ ④休憩スペース	R5.3	作業場の横、 事務所内	2	5	3,400	3,000	
		事務所横	1				
計			3	5	3,400	3,000	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事する者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

取組区分		①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	内容	実施 回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
計							

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

4 本事業を活用した取組計画 (注)

時期	取組内容・回数	備考
<p>3月</p> <p>6・10月</p> <p>11・1月</p>	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <p>当社では、女性の働きやすい環境づくりとして、子育て優先のパート雇用を多く採用し、子育てにあったシフト組み、勤務時間、充実した福利厚生に意識している。</p> <p>社内定例会で部門を超えた商品開発を行うなど、社内外での女性のネットワーク形成に注力している。</p> <p>その他、県内中学校・高校・農業大学校の就業体験や地域活性化に向けた団体での活動、企業と農業の連携など積極的に参加している。</p> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <p>当社は、現在問題となっている、荒廃農地や後継者のない空き田んぼの問題を解決するために設立した会社で、設立当初から、お米の生産の規模の拡大している。お米の生産管理部門では、米の生産から収穫を行っている。米の生産管理部門の主に収穫にかかる業務においては、現在女性が活躍しており、これを踏まえて、今後の米生産の事業拡大にあたり、収穫期が人手不足になる。収穫期5人の地元の女性を雇用したいと考えている。</p> <p>【具体的に実施する取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい環境の整備に向けた社内検討会及び社労士等専門家への相談 2回 ・女性の呼び込みに向けた農業体験会の開催 2回 ・地域農業者との情報交換 2回 	<p>【目標】</p> <p>農場見学10件 採用面接等5件</p>

(注) 3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度： 1人
	事業実施翌年度： 4人
	合計 5人
（女性農業者の新規確保人数の内訳）	
自営農業就業者 人、雇用就農者 1人、 アルバイト等 4人	

（注）本事業完了日の翌日から事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

（参考）

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 （第4の（1）「施設等確保の取組」の応募者のみ記載）
【事業実施年度】 （取組予定業務）米の生産管理及び加工 （採用時期） 令和5年6月 （人数） 5人
【事業実施翌年度】 （取組予定業務） （採用時期） （人数）

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。